

Javaプログラミング応用 終了後テスト

テストの注意点

- ・所要時間は30分です。問題5問、ボーナス問題1問です。
- ・IntelliJを使用してください。
- ・intellij-project内に「_4-1test-advanced-java」というプロジェクトを作成し、その中にプログラムを書いてください。
- ・テスト中はAPIドキュメントのみ閲覧可能です。
- ・問題の意図、意味がわからなければ講師に質問してください。

Ver.202504

作成者：伊賀 将之

第1問： (配点20点)

自分の名前(かな)の文字数を表示する

- Exam1 という名前のクラスを作成してください
- String型の変数nameに自分の名前をふりがなで代入する
- 以下のように文字数を画面に出力してください
- (変数を使用しなくてもOKです)

実行結果例

```
=====
いがまさゆきの文字数は6です
=====
```

第2問： (配点20点)

名言に含まれているあの言葉は何文字目？

- Exam2という名前のクラスを作成してください
- String型の変数famousSpeechに"Stay hungry, stay foolish."
という文字列を代入する
- この名言の中から「hungry」という文字列は何文字目から始まるかを以下のように出力してください。
- (変数を使用しなくてもOKです)

実行結果

=====

hungryは5番目から始まります。

=====

※ 5 はAPIから求めているなければ不正解

第3問： (配点20点)

例外処理

- Exam3という名前のクラスを作成してください
- mainメソッド内にクラスを探し出す命令
`Class.forName("java.lang.NotFoundClass");`
と記述するとコンパイルエラーになります。
- *main*メソッド内で例外を捕獲する形でコンパイルエラーを消し、実行すると以下の結果になるようなプログラムを記述してください。

実行結果

```
=====
例外が発生しました！
=====
```

第4問：(配点20点)

現在の日時を取得する

- Exam4という名前のクラスを作成してください
- 現在の日時を取得するクラスやメソッドを使用し、出力してください

実行結果例

=====

2016-07-15T09:25:02.235

=====

※結果はあくまでも例です。

実行した日時が出力されていればOK

また出力形式は問いません

第5問： (配点20点)

自分の誕生日を表示する

- Exam5という名前のクラスを作成してください
 - 手順1:自分の誕生日を含むLocalDateを生成します
 - 手順2:getXxx()メソッドを使用して、自分の誕生日の年、月、日をint型で取得します
 - 以下のように表示させてください

実行結果例

=====

私の誕生日は1979年7月27日です

=====

(フォーマッターを使用しないで出力してください)

ボーナス問題：(配点20点)

徳川家康が生まれた1年2ヶ月3日4時間5分後

- ExamBonusという名前のクラスを作成してください
- 以下の情報は徳川家康の誕生日時です。
- 「1543/02/10 05:12」
- まずはこの情報を出力してください。
- 次にこの日時の「1年2ヶ月3日4時間5分後」を以下のように出力してください

実行結果例

=====

徳川家康の誕生日は1543-02-10T05:12です。

1年2ヶ月3日4時間5分後は1544-04-13T09:17です。

=====

※出力形式は問いません(フォーマッターを使用してもしなくてもどちらでもOK)